田原市赤羽根で観察されたアラナミキンクロ

平田寛重*

A record of Surf Scoter Melanitta perspicillata off Akabane, Tahara city, Aichi Prefecture

Hiroshige Hirata*

はじめに

アラナミキンクロ Melanitta perspicillata (Linnaeus, 1758) は、北アメリカ北部で繁殖し、北アメリカ西海岸及び東海岸で越冬する全長 45~56 cm、翼開長 76~92 cm のカモ目カモ科の鳥類で、日本には稀な冬鳥として渡来し、太平洋側は関東以北、日本海側は北陸以北での記録がある(桐原ほか、2009;日本鳥学会、2012;氏原・氏原、2015).

今回、田原市赤羽根漁港でアラナミキンクロの雌成島1羽を観察及び撮影をしたのでここに報告する.

観察状況

2020 年 1 月 13 日 8 時 43 分, 田原市赤羽根町赤羽根漁港沖を飛翔移動するアラナミキンクロの雌成鳥 1 羽を観察及び撮影をした.

アラナミキンクロを観察した場所は、田原市赤羽根 町赤羽根漁港東側堤防の突端部の灯台付近である。南 方沖合 200 m 付近を東から西へ飛翔移動する姿が見ら れた。

当日の天候は晴れ,筆者以外に鳥類観察者はおらず, 多数の釣り人が見られた.

アビ類, ウミウ, カンムリカイツブリ, 海ガモ類等が飛翔するなかアラナミキンクロは, 単独で東海上から西海上へ飛翔移動していた. 撮影当時は, 暗色のカ



第1図. 赤羽根で観察されたアラナミキンクロ. a:上面, b:腹面 (2020年1月13日撮影).

原稿受付 2020 年 10 月 30 日. Manuscript received Oct. 30, 2020.

原稿受理 2020 年 12 月 16 日. Manuscript accepted Dec. 16, 2020.

キーワード:アラナミキンクロ、田原市、赤羽根地区.

 ${\sf Key \ words} \ : \textit{Melanitta perspicillata}, \\ {\sf Tahara \ City}, \\ {\sf Akabane-area}.$

^{*}日本野鳥の会神奈川支部. Wild Bird Society of Japan, Kanagawa-Branch, 2-8 Sakaecho, Kanagawa-ku, Yokohama, Kanagawa 221-0052, Japan.

モ類としか認識できず、後日、撮影画像により識別することができた。前日も翌日も観察していたが、この 日限りの観察であった。

観察・撮影は、10 倍の双眼鏡及びミラーレス一眼 カメラに 600 mm レンズと 1.4 倍のテレコンバーター を装着して行った.

種の同定

本個体は、全身黒褐色で嘴は暗色で大きく、上嘴基部は口角から垂直に切り立っていた。嘴基部・耳羽・後頸に白斑があり、虹彩は暗色、眼より上の頭部の黒みが強かった。翼上面は一様に黒褐色で、翼下面は、下雨覆が黒褐色で、風切部分が淡色だった。腹部は全体に黒褐色だった(第1図a,b).

全身暗色で嘴基部や耳羽に白斑がある日本で記録のある海ガモ類は、シノリガモ、ビロードキンクロ、アラナミキンクロの3種の雌及び雄1年目冬個体が該当する.

シノリガモの雌及び雄1年目冬個体は、嘴が本個体 より小さく、後頸部の白斑がないことから該当しない.

ビロードキンクロの雌及び雄1年目冬個体は、上嘴基部の形状が口角から深く湾入し、後頸部に白色部がなく、次列風切に白色部があることから該当しない。また、雄1年目冬個体の嘴先端は、ピンク色のため観察個体の暗色とは異なる。

アラナミキンクロの雌及び雄1年目冬個体は、上嘴基部が口角から垂直に切り立っている点、次列風切に白色部がない点が合致した。本個体は後頸に白斑があり、下面が暗色であることから雌成鳥の特徴(氏原・氏原、2015)と一致する。

以上のことから本個体をアラナミキンクロ雌成鳥と 同定した.

まとめ

今回の報告以前に愛知県ではアラナミキンクロの渡来記録は確認できず(日本鳥学会,2012;子安ほか,2018),この観察事例は、県内での初記録となると考えられる。また、東海地方以南の記録としても初記録の可能性が高い。

謝辞

本報告を行うにあたりお世話になった高木慎介氏、

豊橋市自然史博物館の職員及び編集委員の皆様に厚く 御礼申し上げる.

引用文献

桐原政志・山形則男・吉野俊幸, 2009. 日本の鳥 550 水辺 の鳥増補改訂版. 文一総合出版, 東京, 367 p.

子安和弘・髙橋伸夫・大竹 勝, 2018. グリーンデータブックあいち 2018 哺乳類・鳥類・爬虫類編. 愛知県環境部自然環境課, 名古屋, A-1-A-31.

日本鳥学会,2012. 日本鳥類目録改訂第7版. 日本鳥学会, 三田,438 p.

氏原巨雄・氏原道昭,2015. 決定版日本のカモ識別図鑑. 誠文堂新光社,東京,303 p.